

令和4年度【事業所職員向け】児童発達支援自己評価表（ピーターパン長命ヶ丘）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	・適切である。
	②	職員の配置数は適切であるか	6	0	0	・配置基準は満たしているが、多機能で行っていることから、スタッフの配置・役割分担には工夫が必要
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	0	0	・好きな遊びを選択して遊ぶ場所、小集団活動の場所、個別に遊ぶ場所、などをそれぞれ固定化し、マークや絵カード、実物などを設置することで視覚的にもわかりやすく工夫している。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	1	0	・引っ越ししてから手洗い場、トイレがとても寒くなった。電気ストーブで対応しており、全体が温まるように工夫していきたい。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	0	・毎回の振り返りや職員会議にて、積極的に意見交換し、業務改善をすすめている。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	・年に1回事業評価アンケートを実施し、保護者から寄せられた意見について職員全員で共有・話し合いを行い、改善に努めている。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	・事業所として自己評価を行い、結果及び改善の内容についてはホームページ等にて公開している。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	0	2	・まだそのような機会がない。 ・外部評価はしてないと思う。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	・コロナ事情もあり以前よりは研修への参加機会が減ったが、オンラインでの研修に参加し、資質の向上に努めた。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	0	0	・定期的面談や送迎時での保護者からの聞き取りをもとに、日々の振り返りにて一人ひとりの発達段階や特性について職員間で共有し、ニーズや課題を整理して計画を作成している。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	0	・標準化したものではないが、日々の療育中の観察や手作りの課題等でアセスメントしている。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	0	0	・子どもの発達、家族の状況に応じて、必要な支援内容を設定している。 ・地域支援についても、相談支援事業所や児童発達支援センター、発達支援センター等と連携しながら、本人を取り巻く環境の整備に努めた。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	0	・支援計画に沿って支援を行っている。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	・担当職員が中心となって、関わる職員全員で立案・共有・検討をしている。
	⑮	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	6	0	0	・日々の活動の中で、スモールステップで新たな活動や取り組みを実施するようにしている。 ・季節に応じたあそびも取り入れている。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6	0	0	・個別での取り組みと小集団での取り組みは、子どもの状況に応じて取り入れ、支援計画を作成している。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	・当日の朝は、送迎や出勤時間の都合で打合せが出来ない日もあるため、前日までに日案を共有し、個別支援のポイントなどについて細かく確認している。

	18	支援終了後には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	・専任スタッフ間ではできている。
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	・記録は毎回とり、支援の検証や改善に活かしている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	・定期的なモニタリングおよび必要に応じて保護者からの聞き取りを行うことで、支援計画の見直しを行っている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわし者が参画しているか	6	0	0	・担当者会議には、主に児童発達管理責任者および担当者が参加している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	0	0	・必要に応じて、児童発達支援センターや発達支援センター等、積極的に他機関との連携を図っている。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0	6	0	・現在は医療的ケアが必要な方がいない。 ・必要に応じて行っていく。 ・対象の利用者があった時は積極的に行う。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0	6	0	・現在は医療的ケアが必要な方がいない。 ・必要に応じて行っていく。 ・対象の利用者があった時は積極的に行う。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	0	6	0	・これまでは行っていないが、必要に応じてやっていきたい。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(中学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	0	6	0	・これまではなかったが、必要に応じてやっていきたい。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1	0	・サービス担当者会議や支援者会議等で専門機関と連携し、助言を頂いている。また、必要時に電話などで相談させていただいたり、研修等にも積極的に参加するようにしている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	0	1	・保育所や認定こども園、幼稚園との交流はないが、長命ヶ丘児童センターや近隣の公園へ遊びに行き、そこで出会う子どもたちとは、玩具の貸し借りや場を共有してあそぶ機会となった。 ・児童館との交流のみ。 ・コロナなので仕方が無いと思う。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	0	3	・まだそのような機会がなかった。 ・都合があれば参加した方が良いと思う。 ・機会があれば参加したい。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	・活動中の子どもたちの様子や課題に向けた取り組み、支援の工夫などについて、降所時または送迎時にできるだけ詳しくお伝えするようにしている。その中で、家庭での過ごしや保護者の思いなども聞き取れることを心掛けている。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	1	0	・ペアトレ、ペアプロの考え方をういて助言・支援している。 ・面談は実施しているが、ペアトレ等は実施していない。
		32	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0

保護者への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	0	0	・保護者からの意見を取り入れて児童発達支援計画を作成し、丁寧に説明・確認することで保護者からの同意を得ている。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	・今後も定期的な面談を実施していきたい。また、定期以外でも必要に応じて面談を実施したり、随時育児等の相談を受けるようにしている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	6	・コロナ禍のため設定できていない。 ・今後検討を重ねる。 ・コロナで仕方ないと思う。
	36	子どもの保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	・相談や申し入れ、苦情受付窓口については保護者へ周知し、迅速に対応している。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	・毎月、事業所の通信を発行し、活動の様子や大まかな予定などを伝達している。また、法人の会報でも保護者への情報発信を行っている。
	38	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	・職員の中では個人情報の取扱いに対し、周知・徹底している。個別のファイル等についても鍵付き書庫を使用している。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	・個々の特性に応じた意思疎通の方法やコミュニケーションツールを工夫している。 ・保護者とのやりとりでは、送迎時だけで足りない部分を電話連絡で補うようにしている。必要に応じて連絡ノートを活用することも検討。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	3	3	・コロナ禍のため設定できてない。 ・今後検討を重ねる。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	0	0	・各種マニュアルは整備されており、職員間で周知している。訓練等も定期的実施しており、通信にて保護者にご報告している。
	42	非常災害発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	・定期的に避難訓練を実施している。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子ども状況を確認しているか	6	0	0	・契約時に持病やアレルギー、発作、服薬等の確認を書面にて行っている。必要な子には医師の指示書も頂くことにしている。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	6	0	0	・食物だけでなく、あらゆるアレルギーに対してしっかり対応していくようにする。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	・ヒヤリハットを、記録として残し共有し口頭で伝えあうようにしている。些細なことでも記録として残してヒヤリハットを日々の活動に生かすようにしたい。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	・虐待防止委員会を設け法人全体で取り組んでいる。また、その中で研修についても定期で参加している。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達計画に記載しているか	6	0	0	・契約および支援計画作成の際、保護者の理解と同意を得るようにしている。 ・必要な対象については、今後も話し合い検討していく。